

令和6年5月27日

会 員 各 位

一般社団法人千葉県老人保健施設協会

会長 平山 登志夫

[公印省略]

## 支援相談員研修会（案内）

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

令和6年度の第3回の研修会として、「支援相談員研修会」を下記のとおり計画いたしましたのでご案内申し上げます。多数のご参加をお待ちしております。

### 記

- (名 称) 支援相談員研修会
- (対 象 者) 老健施設に勤務する職員
- (日 時) 令和6年6月28日（金）10:00～16:00
- (会 場) ホテル ポートプラザちば  
千葉市中央区千葉港8-5 ☎043-247-7211
- (参 加 費) 1人 3,000円（会場受付でお支払いください。）  
※元会員で参加ご希望の方は5,000円をお願いします。
- (昼 食) 昼食は事務局で用意します。
- (申 込 み) 別添「参加申込書」を、6月28日（金）までに メールに添付してお申し込みください。  
申込メールアドレス：kyougikai-jimukyoku@chiba-roken.jp  
※注意 送信メールの件名の所に必ず施設名と名前を記入して送ってください。

送 信 (S)	宛先	
	CC	
	件名	ここにも施設名と参加者名を！！

※参加申込書は添付資料としてつけて下さい。

(講師) 一般社団法人 WITH 医療福祉実践研究所  
代表理事 佐原 まち子 氏

(テーマ) 施設の窓口を担う支援相談員。その業務は多岐にわたり、老健入所希望者や家族と最初にかかわる重要な役割であります。

入所相談、施設内外調整役、加算算定内容の把握等、様々な業務に追われる中でも、決して疎かにしてはならない、入所希望者、入所者本人の「思い・要望」を伺い、どのようにして自宅や地域の社会資源の活用につなげられるかを考える視点。

今回の研修は、その老健に勤務する支援相談員の業務の「核」とも言うべき入所希望者、入所者の「思い・要望」を根底に置き、どのように支援相談員がインテークから利用者、家族、関係各所とのかかわりを持つ必要があるのか、知識と技術、実践を交え、間接援助技術を学んでいきます。

(日程)

9:30～ 受付開始  
10:00～ 開会・オリエンテーション  
10:05～ 講義開始  
12:00～ 昼食・休憩  
13:00～ 「ワールドカフェによるグループワーク」開始（途中休憩 10 分）  
15:50～ 質疑応答  
16:00 閉会

以上

6月28日(金)開催

## 支援相談員研修会参加申込書

施設名	
参加者名	(職種・資格) (氏名)

- ※ 6月21日(金)までにご連絡ください。
- ※ 申込を事務局で確認しましたら、確認しましたのメールを返信します。送信して5日以上返信メールが届かない場合はお電話ください。
- ※ 参加申込後、当日の取り消しについては、参加費を頂くこととなりますので予めご了承下さい。

研修会の問合せ

TEL 番号 043-259-8435